

宅配ユニットボックス（レインルーフ付タイプ） 施工要領書

施工前の確認

- ・取付の前に本「施工要領書」を必ずお読みのうえ、正しい取付を行って下さい。
- ・部材のへこみ、傷がないかご確認下さい。
- ・梱包一覧通りの部材が揃っているかご確認下さい。
- ・取扱説明書、保証書は必ず現場監督へお渡し下さい。
（手渡しが難しい場合は、デザインアーク営業担当者にご連絡して下さい。）

必要工具

- | | |
|---|-----------|
| ・インパクトドライバー | ・プラスドライバー |
| ・ラチェット、スパナ
（19<M12用>、10<M6用>、8<M5用>） | ・L型アダプター△ |
| ・鉄鋼用キリ（3.5φ～3.8φ） | ・鉄ハンマー△ |
| ・振動ドリル（ドリル径12.7φ） | ・脚立 |
| ・レーザー墨出し器 又は墨壺、水系 | ・スケール |
| | ・水平器 |

用語の説明



危険

：人身事故防止用

厳守しないと人身事故が発生し、場合によっては死亡する可能性がある。



注意

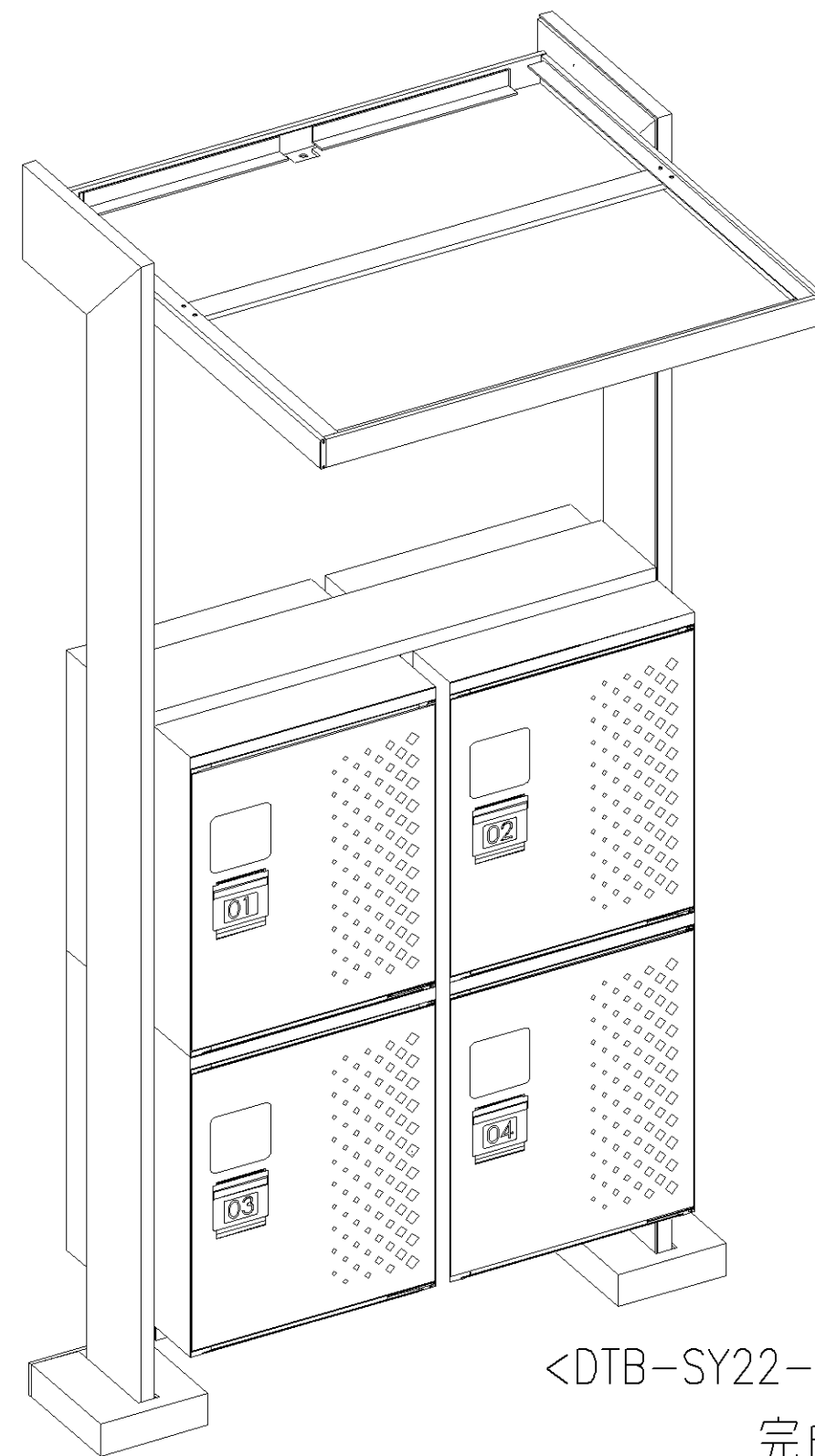
：製品の性能・品質確保用

遵守または矯正・調整しないと製品の性能や品質を損なう。



参考

：補足及び施工性向上用



※本施工要領書は、代表としてレインルーフ付き、
2段×2列：スタンダードタイプの施工手順を表します。

記事	△18.07.05 削除及び追記（表記修正）の為。（高橋） DSCH-18-0120	承認 静岡	照査 正司	名 称	オリジナル	図番	名 称	材 質	数量	備 考	
		設計 正司	作図 坂島		宅配ユニットボックス/レインルーフ付きタイプ	作成年月日	2018.05.28	縮 尺	1/1 (A2)	1	第三角法
					施工要領書		2018.07.05				

施工手順

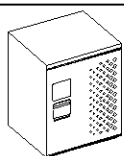
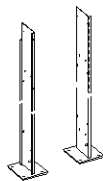
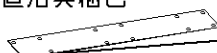
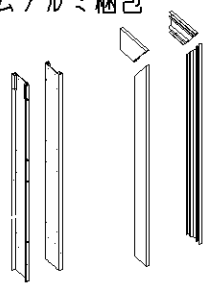
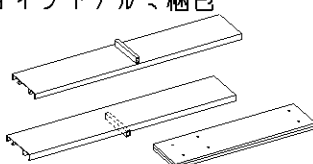
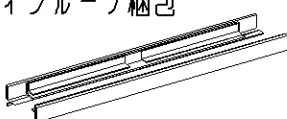
手 順	施工内容	ページ
1	墨だし・下孔の施工	3
2	支柱芯材の設置	4
3	支柱インナーの取付	4
4	下フレーム・中フレームの取付	5
5	宅配ボックス本体の取付	6
6	インナー（背面側用）・レインルーフ（背面側用）・上フレームの取付	7
7	レインルーフ部材の取付	8
8	支柱カバーの取付・エンドキャップの取付	9
9	足元カバーの取付、施工後の確認、及び清掃	10

危険

- ・施工時はヘルメット、手袋などの保護具を着用して下さい。
- ・重量物の運搬、取り付けは2人以上で行って下さい。
- ・強風時や風当たりの強い場所での施工は避けて下さい。
- ・屋根にのったり、はしごをかけないで下さい。破損や事故の原因になります。
- ・物を乗せたり、立てかけたりしないで下さい。強風などで飛散、転倒、落下でケガの恐れがあります。
- ・建物の屋根の雪などが落下する恐れのある場所や、崖の近くなど、安全の確認できない場所には設置しないで下さい。

注意

- ・部材の外観（傷やへこみ等が存在しないか）確認して下さい。
- ・所定のねじを使用して最後まで締め付けて下さい。締め付け不良は性能低下および事故の原因になります。
- ・インパクトドライバーの使用時は、トルクをかけ過ぎると母材を傷つける恐れがあるので注意して下さい。

梱包一覧		プラン/入数								
梱包内容	梱包品番	ボックスサイズ	スタンダードサイズ				ハーフサイズ			
		列×段	1×2	1×3	2×2	2×3	1×2	1×3	2×2	2×3
宅配ボックス梱包 	DTB-BOXS-S(J) スタンダードサイズ		2	3	4	6				
	DTB-BOXH-S(J) ハーフサイズ						2	3	4	6
柱フレーム梱包 	DTB-HS-YL		1	1	1	1	1	1	1	1
	DTB-HS-YR		1	1	1	1	1	1	1	1
アンカー位置治具梱包 	DTB-HS-AJ		1	1	1	1	1	1	1	1
フレームアルミ梱包 	DTB-FRYI2D-S(J)		1		1		1		1	
	DTB-FRYI3D-S(J)			1		1		1		1
	DTB-FRYK2D-S(J)		1		1		1		1	
	DTB-FRYK3D-S(J)			1		1		1		1
ジョイントアルミ梱包 	DTB-FRJ1R-S(J)		1	1			1	1		
	DTB-FRJ2R2D-S(J)				1				1	
	DTB-FRJ2R3D-S(J)					1				1
レインルーフ梱包 	DTB-YFR1-S(J)		1	1			1	1		
	DTB-YFR2-S(J)				1	1			1	1
レインルーフ（ポリカ）梱包 	DTB-YP1-P		1	1			1	1		
	DTB-YP2-P				1	1			1	1
現場部品梱包 	DTB-GBY12-S(J)		1				1			
	DTB-GBY13-S(J)			1				1		
	DTB-GBY22-S(J)				1				1	
	DTB-GBY23-S(J)					1				1

記事	△18.07.05 表記の追加及び修正。(高橋) DSCH-18-0120	承認 静岡	照査 正司	名 称	オリジナル	印番	名 称	材 質	数量	備 考	
		設計 正司	作図 坂島		宅配ユニットボックス/レインルーフ付タイプ	作成年月日	2018.05.28	縮 尺	1/1 (A2)	2	第三角法
					施工要領書		2018.07.05		図面番号		



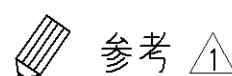
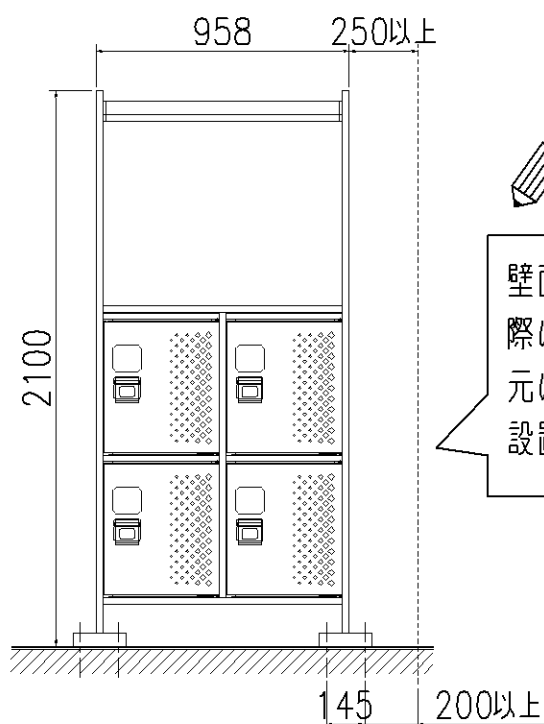
注意 △

設置面の勾配が許容範囲内であることを確認して下さい

- ・ 許容を超える場合、下勾配側のかさ上げが想定以上に必要となり、足元カバーとアンカー上部が干渉します。
- ・ 同梱のスペーサーで対応できない場合があり、別途追加でスペーサーの用意が必要です。

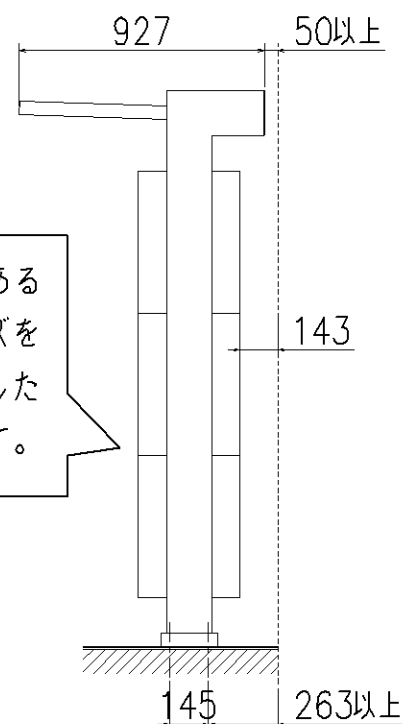
勾配方向	勾配(許容)	角度	対応方法
奥行方向	1/100以下	0.5°以下	同梱のスペーサーを使用
	1/100以下 2/100以下	1.0°以下	別途、スペーサーの用意が必要※
間口方向	1/100以下	0.5°以下	支柱カバー固定位置で対応

※推奨部材：ドブ付け鉄板もしくは、無収縮モルタル等。



参考 △

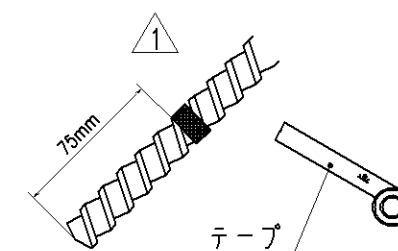
壁面等が近くにある際は、参考サイズを元に本体より離れた設置を推奨します。



1.コンクリート土間に墨だし

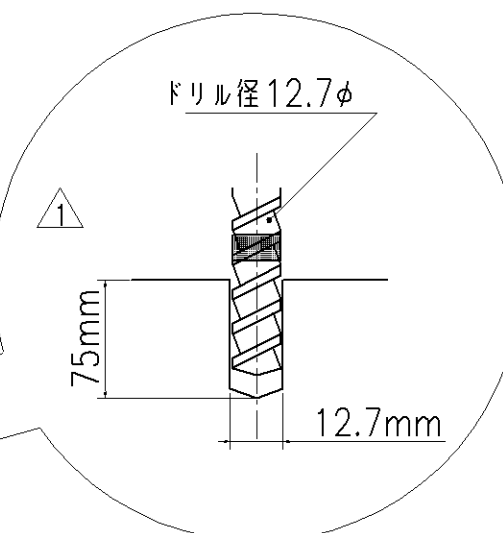
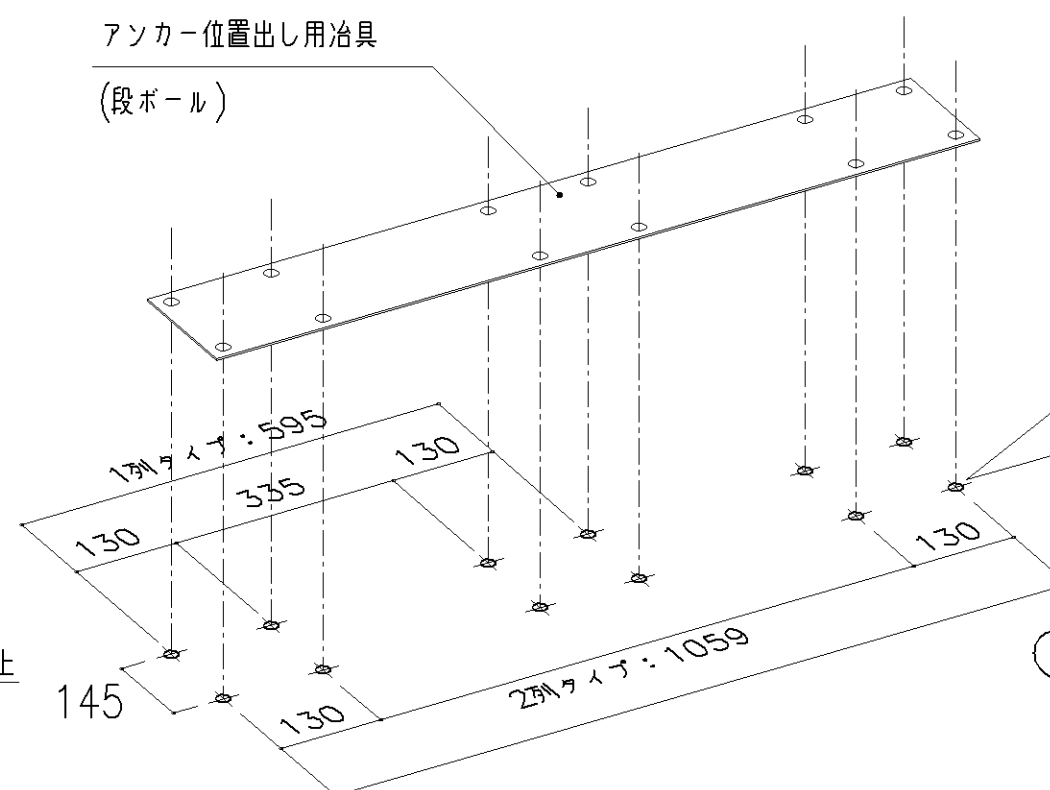
アンカー位置出し用治具を使用し、打ち込みアンカーの下穴位置をマーキングして下さい。

※アンカー位置出し用治具は、1列/2列兼用品です。
(使用する穴は、下図を参照して下さい。)



アンカー位置出し用治具

(段ボール)



2.コンクリート土間に下穴をあける

マーキングした位置に振動ドリルにて、アンカーの下穴をあけてください。



注意

M12のホールインアンカーを使用します。下穴径及び穴深さは下記内容を必ず守って下さい。

- ・ 下穴施工は12.7φのドリルを使用して下さい。
- ・ 下穴深さは75mmであけて下さい。

- △ 設置位置の基礎や土間内部に鉄筋、配管が埋設されていないか、工事監督に確認して下さい。
- ・ 穴あけ後は、ダストポンプなどで穴内部の切粉を除去して下さい。

△ 18.07.05 表記の追加及び修正。(高橋) DSCH-18-0120

承認

静岡

照査

正司

名 称

オリジナル

部番

名 称

材 質

数 量

備 考

記

事

宅配ユニットボックス/レインルーフ付タイプ

施工要領書

作成年月日

2018.05.28

2018.07.05

縮 尺

1/1

(A2)

図面番号

3

第三角法

2

支柱芯材の設置

使用梱包

柱フレーム梱包 DTB-HS-YL/R
現場部品梱包 DTB-GBY**

下孔位置に支柱芯材を配置し、ホールインアンカーを打ち込み、固定して下さい。

参考

切り欠きのある方が
宅配ボックスの背面側
になります。

支柱芯材

背面側

支柱芯材

扉側

△M12用 固定ナット

△フッシャー

△角フッシャー(大型)

M12×100
ホールインアンカー

参考

コの字の向きに注意してください。
・支柱芯材には向きがあります。下図の向きにて配置してください。

コの字の向き

コの字の向き

上から見た図

使用するねじ

M12×100ホールインアンカー

△M12用 固定ナット,フッシャー

△角フッシャー(大型)

ホールインアンカー
打込詳細

ハンマー

ナット×1
フッシャー
角フッシャー

約18mm

支柱芯材

約18mm

ねじ山が約18mm出る高さで
調整し打込み固定して下さい。

3

支柱インナーの取付

使用梱包

フレームアルミ梱包 DTB-FRYI**
現場部品梱包 DTB-GBY**

支柱芯材に、支柱インナー(アルミ型材)をかぶせて下さい。

参考

角度切りされている側が宅配
ボックスの背面側になります。

支柱インナー

支柱芯材

A部

△M4トラス小ねじ
(仮固定)

支柱インナー

支柱芯材

A部拡大図・取付図

支柱インナーと支柱芯材は、右図の様に
ねじ固定(仮固定)して下さい。

・次工程で、レベル調整後本締めします。この段階では仮固定の状態にして下さい。

使用するねじ

△M4×20トラス小ねじ

△M4用ナット,SW,W

記事

△18.07.05 ねじサイズ変更および表記の追加。(高橋) DSCH-18-0120

承認
静岡

照査
正司

設計
正司

作図
飯島

名称

オリジナル

宅配ユニットボックス/レインルーフ付タイプ

施工要領書

部番

作成年月日

2018.05.28

2018.07.05

名称

材質

数量

備考

縮尺

1/1
(A2)

図面番号

4

第三角法

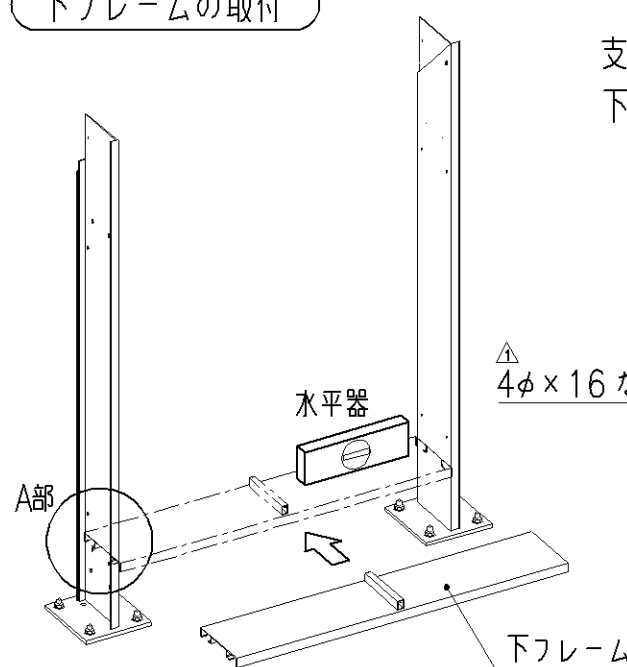
DesignArc Co.,Ltd.

DRAW-1805-01502-02

4 下フレーム・中フレームの取付

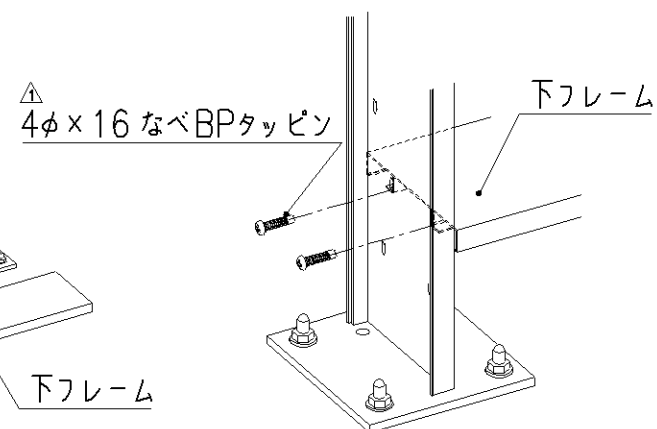
使用梱包	フレームアルミ梱包 DTB-FRYI**	現場部品梱包 DTB-GBY**
	ジョイントアルミ梱包 DTB-FRJ**	

下フレームの取付

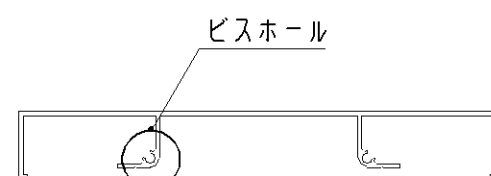


支柱の外側から、 Δ 4φのなべBPタッピンで
下フレームのビスホールへ固定して下さい。

A部拡大図・取付図



下フレーム 断面図

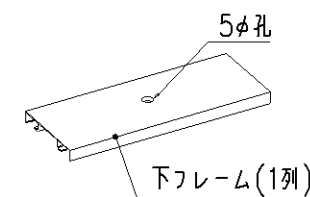


使用するねじ (各プラン必要数)

	4φ×16 なべBPタッピン Δ
	4φ×19 皿ドリリングねじ Δ
	はめ込み板 Δ
	調整材 Δ

下フレーム(1列) 詳細

下フレーム(1列)には、
上フレームより2mm長く、
目印として5φ孔があいています。



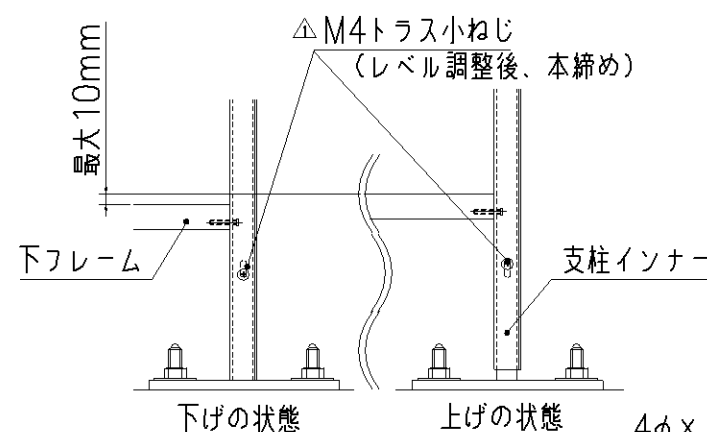
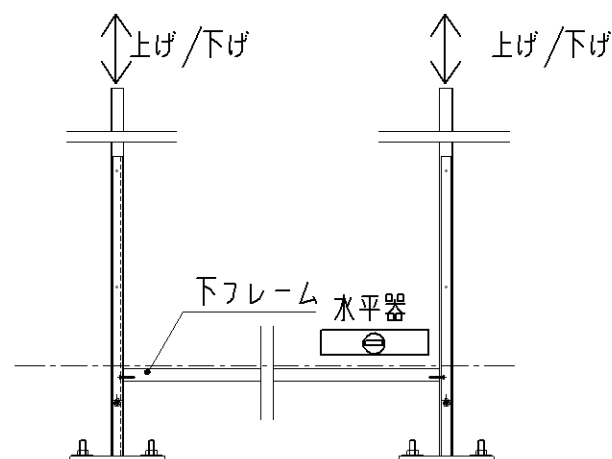
レベル調整

- ・下フレームが水平になる様、レベル調整をして下さい。
- ・製品での調整幅は、最大10mmまで可能です。
- ※それ以上のレベル差がある場合は、 Δ 調整材を使用して下さい。

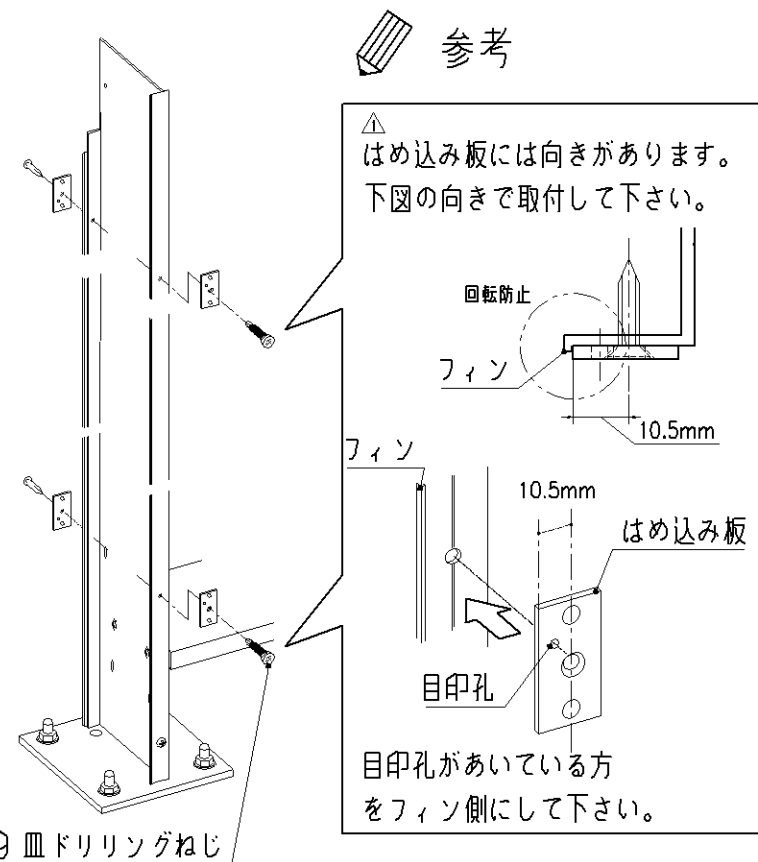
本締め

- ・レベル調整後、支柱芯材と支柱インナーの固定ねじ(M4トラス小ねじ)を本締めして下さい。
- ・支柱芯材と支柱インナーを4φ皿頭のドリリングねじで固定して下さい。
- ※同梱の「はめ込み板」と共締めして下さい。その際、支柱芯材に下孔をあけて下さい。

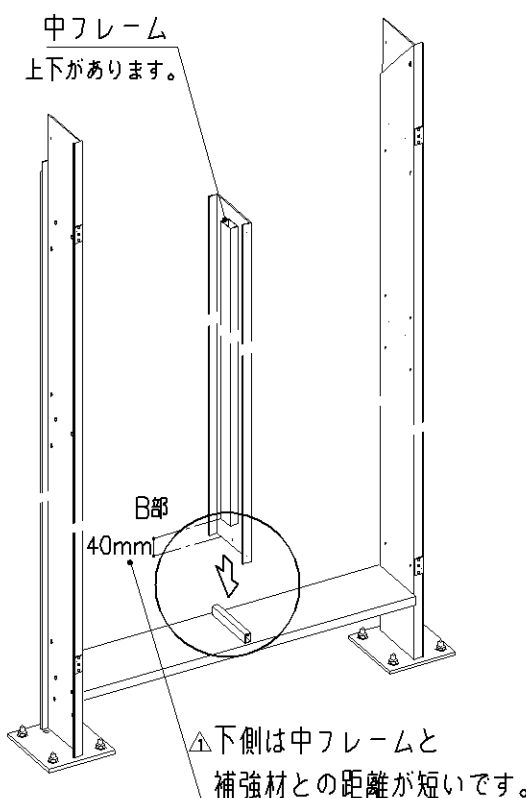
レベル調整範囲



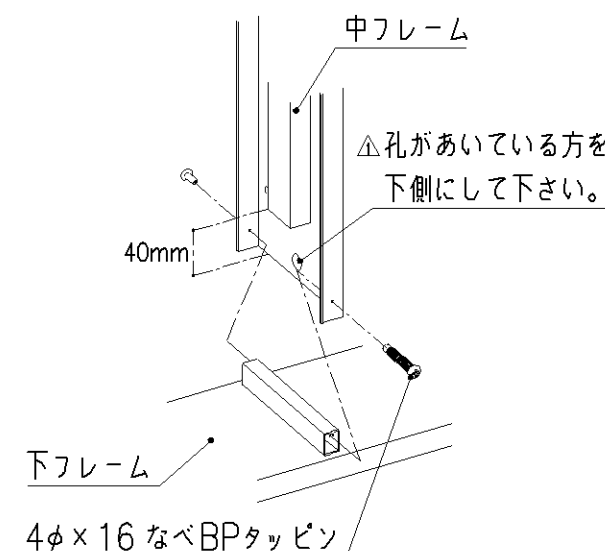
はめ込み板の取付



中フレームの取付



B部拡大図・取付図

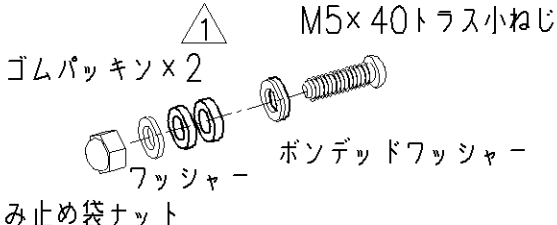


記事	△18.07.05 ねじサイズ変更及び表記の追加。(高橋) DSCH-18-0120							承認 静岡	照査 正司	名 称	オリジナル	図番	名 称	材 質		数量	備 考	
								設計 正司	作図 坂島		作成年月日	2018.05.28	縮 尺	1/1 (A2)	図面 番号	5	第三角法	
												宅配ユニットボックス/レインソーフ付タイプ						2018.07.05
												施工要領書						

使用するねじ（各プラン必要数）	
	M5×20 トラス小ねじ
	M5×40 トラス小ねじ （2列タイプのみを使用）
	M5用ボンデッドワッシャー
	M5用 ゴムワッシャー （2列タイプのみを使用）
	M5用 ワッシャー
	M5用 ゆるみ止めナット
	M5用 ゆるみ止め袋ナット （2列タイプのみを使用）

B部

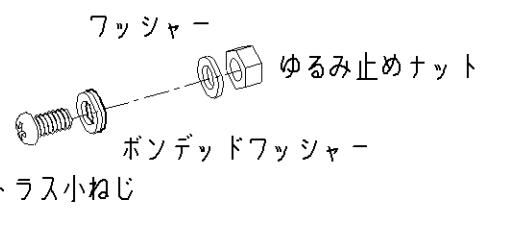
ねじセットの配列（2列タイプのみ）



△
M5×40トラス小ねじ
ゴムパッキン×2
ボンデッドワッシャー
ワッシャー
ゆるみ止め袋ナット

A部

ねじセットの配列

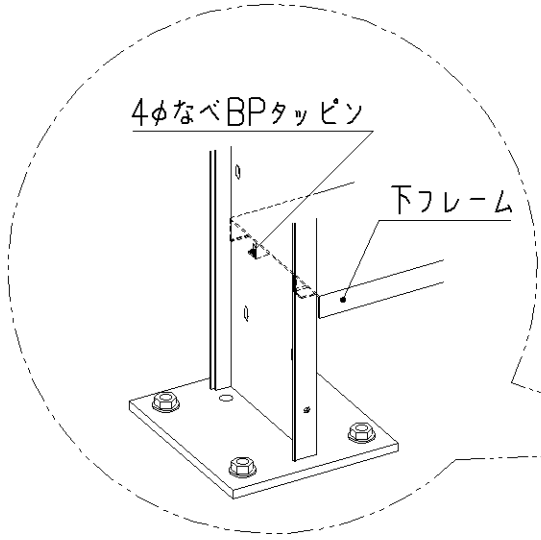


ワッシャー
ゆるみ止めナット
ボンデッドワッシャー
M5×20トラス小ねじ

ねじを緩めて開口を広げる △1

中フレームと支柱インナーのクリアランスが少ない場合は下記の対応等を行って下さい。

- 1.下フレーム固定ねじを緩めて開口を広げる
- 2.アンカーボルトを緩める



注意

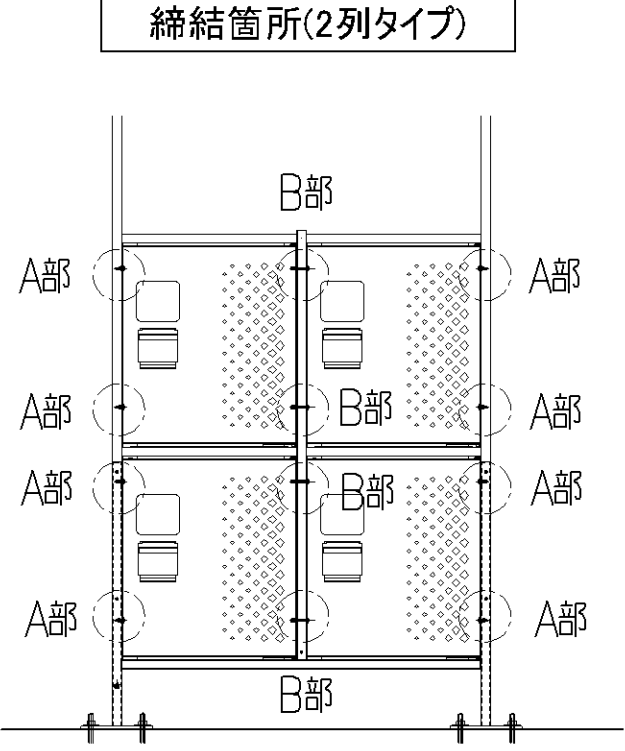
ボックス本体を配置する際は、本体にキズやへこみが入らないように注意して下さい。

- ・下フレームの固定ねじ（BPタッピン）を緩めて開口を広げて下さい。△（アンカーボルトも緩める場合もあります。）
- ・本体の養生シートは剥がさずに配置して下さい。また、配置後に本締めする前には忘れずに、養生シートを剥がして下さい。



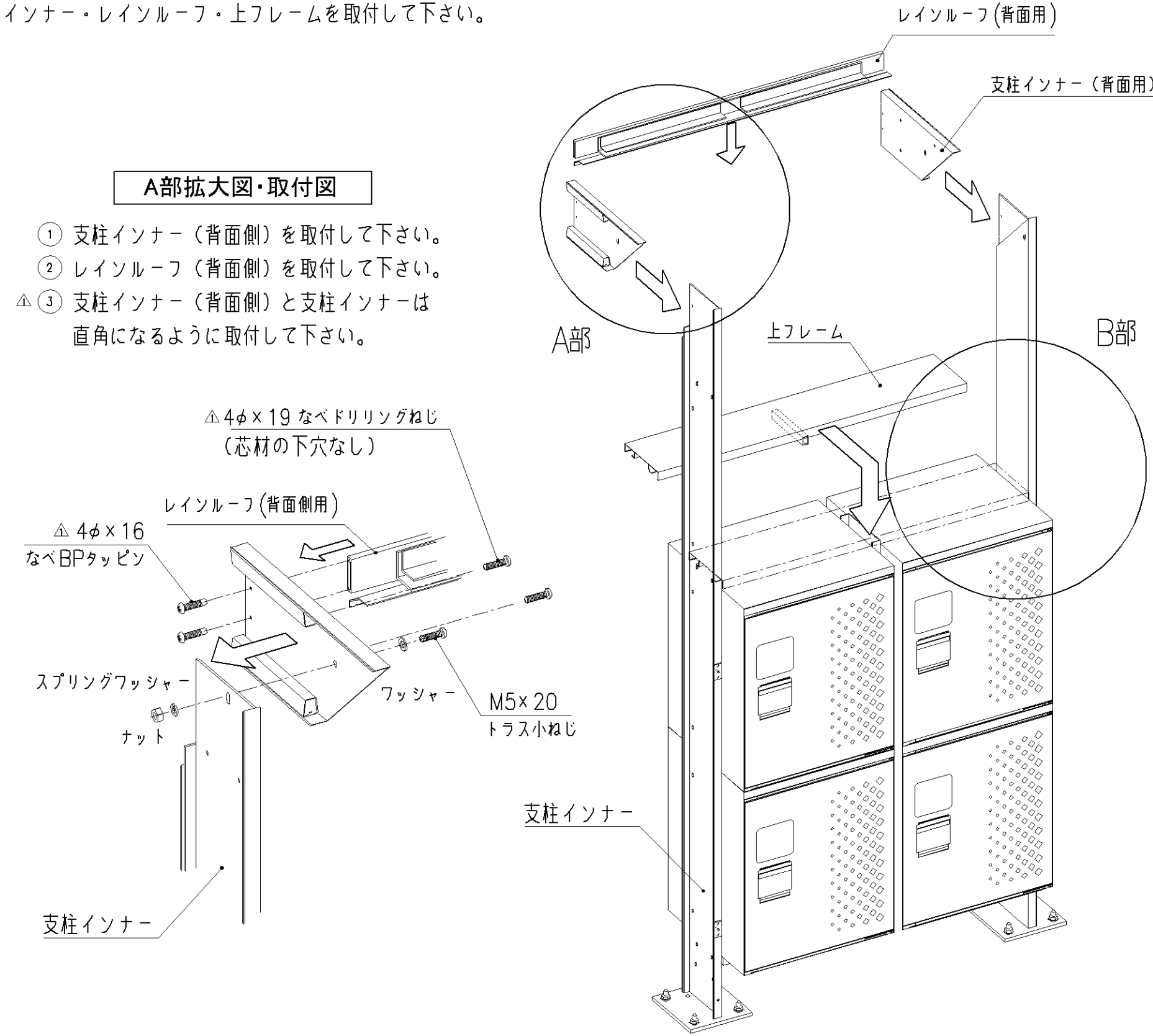
参考

2列タイプのみねじの種類に注意して下さい。
ボックスは、下段から順番に取付し、最後に本締めして下さい。



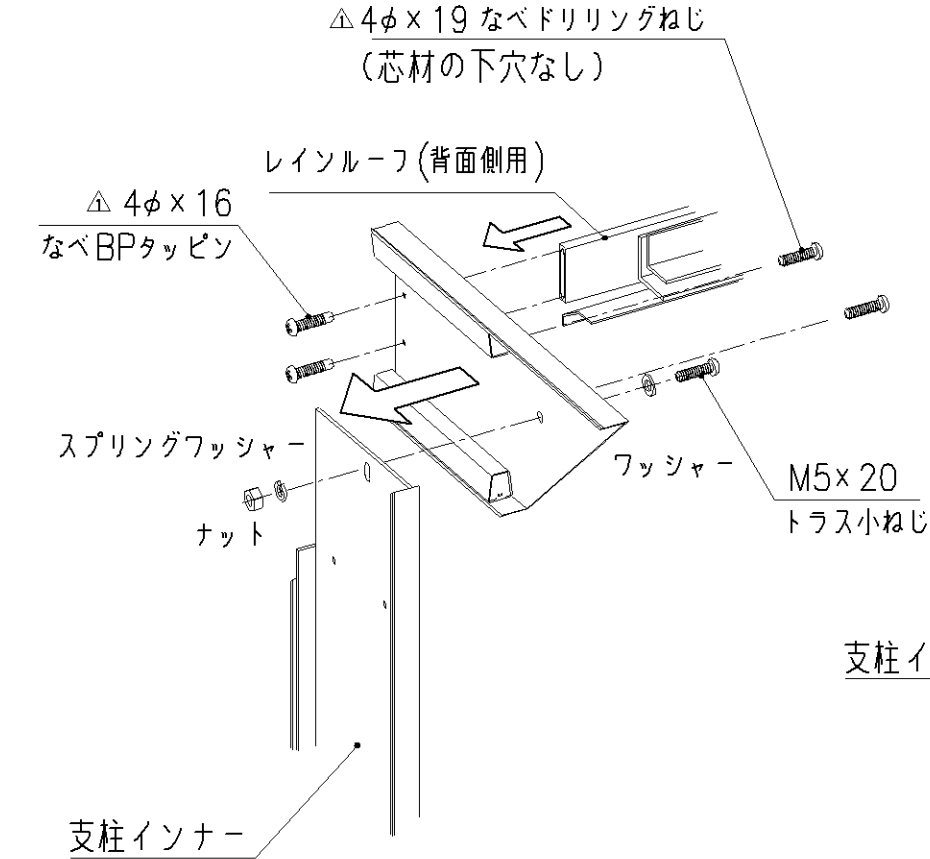
記事	△18.07.05 表記の修正および追加。(坂島) DSCH-18-0120					承認 静岡	照査 正司	名 称	オリジナル	部番	名 称	材 質	数 量	備 考	
						設計 正司	作図 坂島		宅配ユニットボックス/レインシルフ付タイプ	作成年月日	2018.05.28	縮 尺	1/1 (A2)	6	第三角法
									施工要領書		2018.07.05				

インナー・レインルーフ・上フレームを取付して下さい。



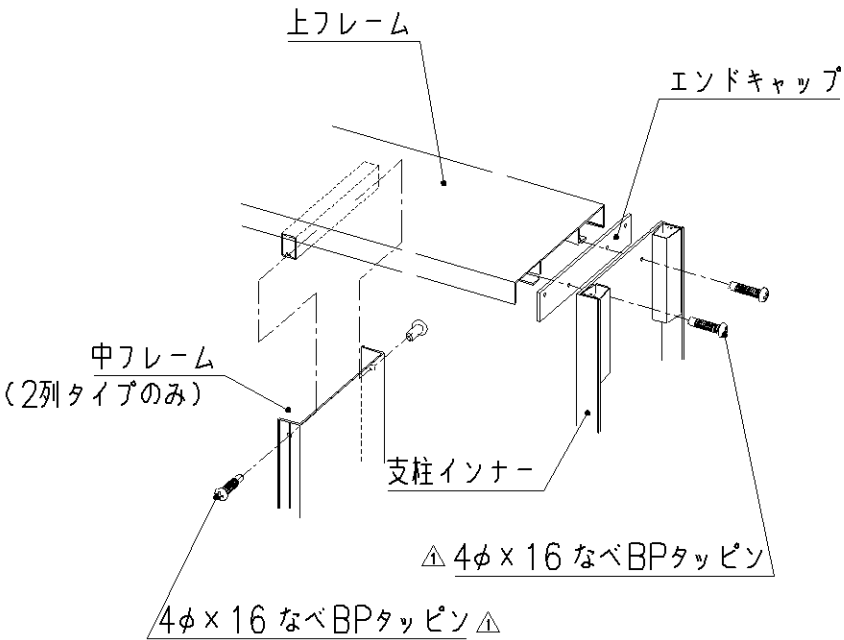
A部拡大図・取付図

- ① 支柱インナー(背面側)を取付して下さい。
- ② レインルーフ(背面側)を取付して下さい。
- △③ 支柱インナー(背面側)と支柱インナーは直角になるように取付して下さい。



B部拡大図・取付図

- △③ エンドキャップを上フレームと支柱インナーで共締めして取付して下さい。
(エンドキャップがずれないように取付して下さい。)



使用するねじ(各プラン必要数)	
	4φ×16 ねべBPタッピン △
	M5×20 トラス小ねじ
	M5用 フッシャー
	M5用 ナット
	M5用 スプリングフッシャー

記事	△18.07.05 表記の追加及び修正の為。。。(高橋) DSCH-18-0120					承認 静岡	照査 正司	名 称	オリジナル		部番	名 称		材 質		数量	備 考	
						設計 正司	作図 飯島		宅配ユニットボックス/レインルーフ付タイプ		作成年月日	2018.05.28	縮 尺	1/1 (A2)	図面 番号	7		
									施工要領書			2018.07.05						

A部拡大図・取付図

①レインルーフ側面用の固定

レインルーフ側面用(左)

レインルーフ側面用(右)

4φ×25皿ドリリングネジ

△M6×30皿小ねじ

ナット

スプリングワッシャー

ワッシャー

支柱インナー

B部拡大図・取付図

4φ×12トラスタッピン1種

断面図

組上がり図

中間棧

レインルーフ側面用(右)

レインルーフ側面用(左)

レインルーフパネル

レインルーフ正面用

レインルーフ正面用取付方法

①レインルーフ正面用はめ込み

②ねじ固定

皿小ねじをN,SW,Wで取付前に屋根スパーサーを挟み込んで取付下さい。

取付順序 A→B→C

断面図

レインルーフ側面用(左)

C部拡大図・断面図

①M4ナット、SW、W

②屋根スパーサー

レインルーフ正面用

レインルーフパネル

4φ×50皿小ねじ

レインルーフ側面(左)

使用するねじ(各プラン必要数)

4φ×12トラスタッピン1種

4φ×25皿ドリリングねじ△

M6×30皿小ねじ△

M6用ナット,SW,W△

M6×20トラス小ねじ

M6用パイプスパーサー△

M6用特大形平ワッシャー△

4φ×50皿小ねじ△

M4用ナット,SW,W△

屋根スパーサー△

記事	△18.07.05 ねじサイズの変更および表記の追加の為。(高橋) DSCH-18-0120					承認	照査	名称	オリジナル	部番	名称	材質	数量	備考	
						静岡	正司		宅配ユニットボックス/レインルーフ付タイプ	作成年月日	2018.05.28	縮尺	1/1	8	第三角法
						設計	正司		施工要領書		2018.07.05	尺	(A2)		

8

支柱カバーの取付・エンドキャップの取付

使用梱包

フレームアルミ梱包 DTB-FRYK**
現場部品梱包 DTB-GBY**

注意

支柱芯材の左右レベルに大きく差がある場合、レインルーフにねじれが発生する場合があります。ねじれが出ないようにレベル調整して下さい。

4φ×16 なべBPタッピン

壁際で固定が難しい場合は先に支柱カバーへエンドキャップを固定して下さい。

4φ×19 なべドリリングねじ

支柱カバー

4φ×16 なべBPタッピン

支柱カバー

4φ×19 なべドリリングねじ

支柱カバー

A部拡大図・取付図

4φ×19 なべドリリングねじ

支柱カバー

B部

4φ×19 なべドリリングねじ

支柱カバー

4φ×19 皿ドリリングねじ

支柱カバー

C部

4φ×19 皿ドリリングねじ

支柱カバー

B部拡大図・取付図

4φ×19 皿ドリリングねじ

支柱カバー

C部拡大図・取付図

4φ×19 皿ドリリングねじ

支柱カバー

4φ×19 なべドリリングねじ

支柱芯材に下孔をあけて下さい。
※3段タイプは中間位置にねじ固定します。

記事

18.07.05

ねじのサイズ変更及び表記の追加。(高橋) DSCH-18-0120

承認
静岡

照査
正司

設計
正司

作図
坂島

名称

オリジナル
宅配ユニットボックス/レインルーフ付タイプ
施工要領書

部番

作成年月日

名称

2018.05.28
2018.07.05

材質

縮尺

数量

図面番号

備考

9
第三角法

DesignArc Co.,Ltd.

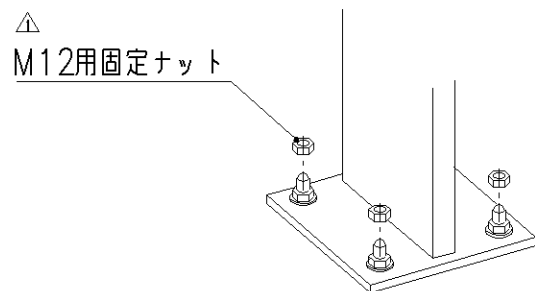
DRAW-1805-01507-02

- ・足元カバーを取付して下さい。
(カバー取付前にホールインアンカー部にM12用固定ナットで必ず、二重固定して下さい)



注意

ベースプレートのホールインアンカー部は、緩み止めの為に、必ずM12用固定ナットで固定(ダブルナット)して下さい。



△ M12用固定ナット

拡大図・取付図

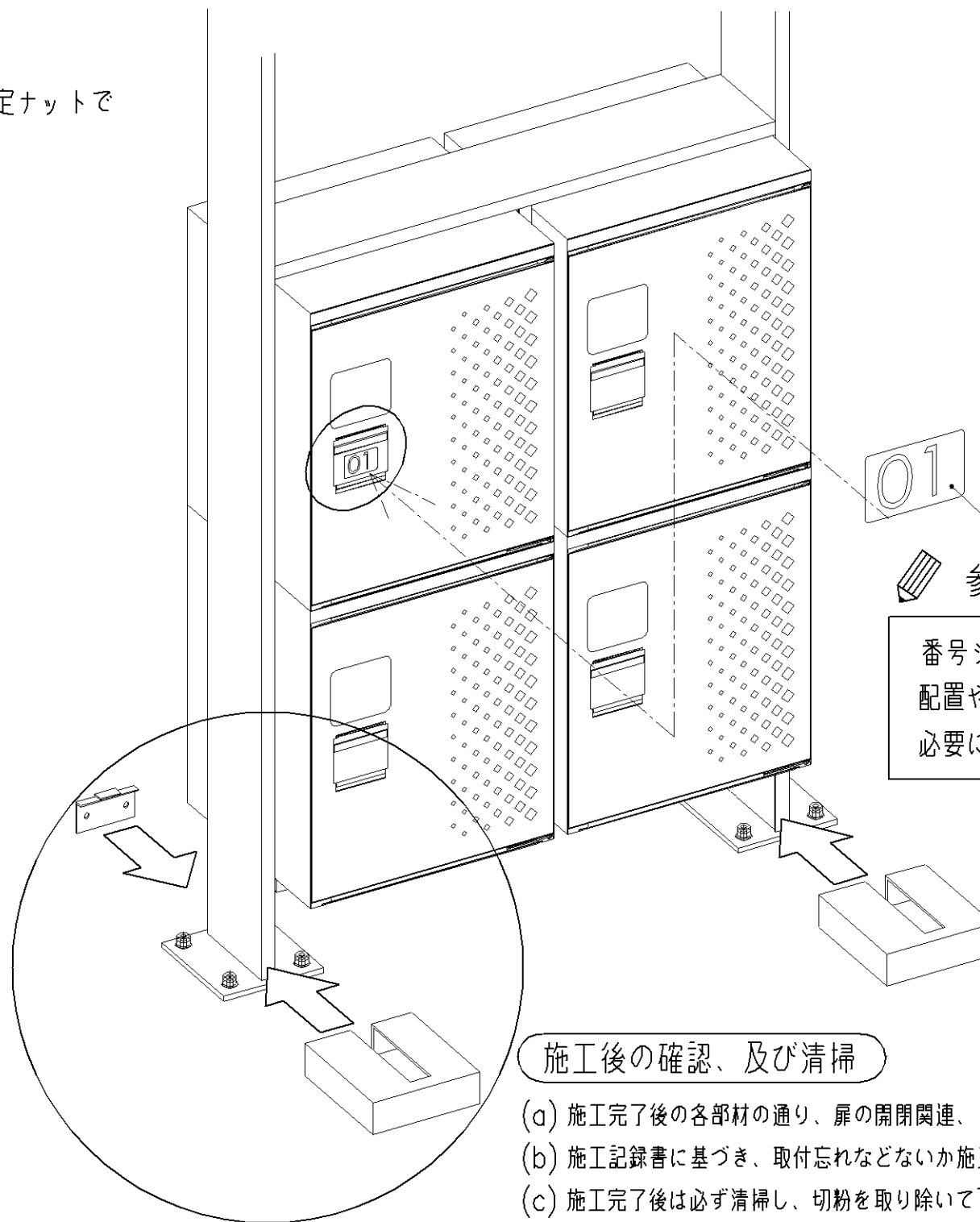
△ねじ固定箇所が見えにくい箇所にある為、取付忘れがないようお願いします。

M5×20トラス小ねじ

足元カバーキャップ
(内側へ入ります)

足元カバー

M5ナット・スプリングワッシャー・ワッシャー



使用するねじ(各プラン必要数)

M5×20トラス小ねじ

M5用ナット, SW, W

M12用 固定ナット △

番号シール ※貼付前に要確認

参考

番号シールは取扱説明書内に同梱しています。
配置や位置の指示がないかを必ず現場監督にご確認の上、
必要に応じて貼付作業を行って下さい。

施工後の確認、及び清掃

- 施工完了後の各部材の通り、扉の開閉関連、カギの機能確認、ガタつき、傷やへこみのない事を確認して下さい。
- 施工記録書に基づき、取付忘れなどないか施工確認を行って下さい。
- 施工完了後は必ず清掃し、切粉を取り除いて下さい。(もらい錆の原因となります。)
- 取扱説明書、保証書、番号シールは必ず現場監督へお渡し下さい。
- 施工店自主検査記録書を記入して下さい。
- この施工要領書を廃棄する際は、ステープラーの針を外して分別して下さい。
- 現場で発生したゴミの処分は現場責任者の指示に従って適正に処理して下さい。

△18.07.05 表記の修正及び追加。(高橋) DSCH-18-0120

承認
許間照査
正司

名 称

オリジナル

印番

名 称

材 質

数 量

備 考

記

事

宅配ユニットボックス/レインソーフ付タイプ

作成
年月日

2018.05.28

縮 尺

1/1

(A2)

図面
番号

10

第三角法

施工要領書

2018.07.05